



南建第31号
平成19年4月26日

国土交通省道路局長様

静岡県賀茂郡南伊豆町長 鈴木史鶴哉



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

日頃、本町の土木行政につきましては、貴職の温かいご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付け国道企第114号により依頼のあった、標記の件について、別紙のとおり提出します。

中期的な計画作成にあたっての意見

南伊豆町

当地において、今後最も力を入れて取り組むべき政策課題(目標)

第1次産業、第2次産業と有機的に連携した観光振興を図るための基盤整備、福祉施設の整備等、長寿社会への対策と医療需要に対応できる医療機能の整備充実、恵まれた自然資源の有効活用により、町のもつ魅力、価値を最大限に生かした観光地づくり等、次世代に誇れるまちづくりの推進。

そのためには、(道路施策として)何をすべきか

- ・活力ある地域づくり・都市づくりを推進するため、市町村道から高規格道路をはじめとする道路網の整備。
- ・道路防災対策、渋滞対策、交通安全対策、沿道環境対策、安全で快適な生活環境づくりを推進するための道路整備。

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・既存の道路と一体となった、高速交通サービスを提供することにより、地域の特色ある産業を中心とした活性化や物流による地域の自立と競争力の強化。
- ・大規模災害発生時の緊急輸送路や、救急医療施設への患者の輸送路としての狭隘道路の整備。
- ・道路防災対策による災害に強い道路及び迂回路の建設。

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・交通ボトルネック箇所の早期解消と、既存道路を活用した効果的な道路ネットワークづくり。

具体的な道路に関する要望

- ・伊豆縦貫自動車道路、アクセス道路の建設促進について。
伊豆縦貫自動車道は、東名高速道路や新東名自動車道と一緒に伊豆地域への高速交通サービスを提供することにより、観光産業を中心とした伊豆地域の発展に不可欠な道路であります。既存道路と一体となった効率的な道路ネットワークが短期間で構築されるようお願いします。
- ・国道136号線狭隘箇所の拡幅改良について。
国道136号南伊豆町二条・差田間につきましては、大型車両のみならず普通車のすれ違いにも支障をきたしております。この路線は、観光シーズンともなりますと、東海岸の大渋滞を避ける西伊豆方面への迂回路として交通量も増大しております。また、災害時における緊急輸送路でもありますので、早急に道路改良をお願いします。

国道136号二条、差田間拡幅改良

